



乗り放題切符 Best3

最近職場で3dayチケットの話をしたら、みように食いつきが良かった。鉄道ファンなら当然のキップだが、意外と知られていないものなんだなあ。ということで乗り放題切符についてです。

1. 青春18きっぷ

年3回・期間限定で発売されているJR全国版の乗り放題切符。普通列車だけとはいえ、全国どこのJR線でも乗れて、5日間で11850円というのは安いと思う。

発売初期は「青春18のびのびきっぷ」という名称だった。これが最初に発売された時、高校生だった私が播但線の福崎駅で使用しようとしたところ、偽造切符であるかのような扱いを受け、駅長室に連れて行かれたという事件があった。詳しくは、OH!WOO!! 2005年10月号「青春18のびのび切符のお話し」を参照。

現在はマルスで発券するため一般の特急券などと同じ裏が磁気面の用紙が使われるが、一部マルスの設置されていない駅のため紙に印刷された「赤い」青春18キップもあり、マニアの間では多少のプレミアもついて売買されている。



2. スルツとKANSAI 3day チケット

スルツと KANSAI 加盟の鉄道やバスに3日間乗り放題、5200円というキップ。関西地区発売のものは年3回・期間限定で発売されている。全国版が連続した3日間有効なのに対し、関西版は期間内の3日間ということで、日帰り旅行にたいへん使い勝手が良い。朝から使えば、奈良・京都・大阪はもちろんのこと、比叡山と高野山、姫路と和歌山と大津など訪れることができる。まあそんな無理な乗車はしなくても十分モトは取れる。



3. 阪急電車株主優待全線パス

以前別の仕事をしていたとき、毎日阪急電車に乗って、京都の桂や烏丸に通っていた。勤務時間の関係で、定期券を買うより昼間回数券・土日回数券と株主優待回数券を組み合わせの方が安かったのだが、あるとき株主優待のフリーパスがオークションで売られていることを知り、買ってみた。半年有効で60000円ほどしたように思う。落としたら致命傷という高額パスであるが、なかなか優越感に浸れるキップである。ただ仕事以外で使うことがあまりなかったような記憶があり、今思えば残念である。

